

令和元年度

事業報告

常総市社会福祉協議会

## 令和元年度 事業報告

今、私たちが暮らす地域では、少子高齢化や核家族化、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の増加、また地域で支えあう力の低下などにより、福祉や生活に係る課題が多様化、複雑化してきています。また、子どもや高齢者のひきこもりなどの社会的孤立、低所得による生活困窮者の増加など生活課題も深刻化しています。

このような中、本会では行政や関係機関、ボランティア団体などと連携を図り、これまで培ってきたネットワークを活かし、地域福祉を推進する団体としての役割を果たしてきました。27の社協支部を中心とした地域住民主体の活動支援や地域交流活動の場づくりとしてのサロン活動の推進、日常生活に課題を抱える個人や世帯などへの支援に努めてきました。

さらに、令和元年10月の台風19号で被害のあった被災地へ、ボランティアバスの運行や災害ボランティアセンターへの職員派遣、活動資機材、ボランティア活動支援金の提供を行いました。

地域福祉活動計画については、これまでの活動を検証・評価し、またアンケート調査や各地域で実施した地域福祉懇談会と地域福祉活動計画策定管理委員会の意見を踏まえ、令和2年度から5年間の活動指針である「第4次地域福祉活動計画」を策定したところであります。今後は、この地域福祉活動計画に基づき各事業を充実・展開し、社会的使命を果たしていきます。

令和元年度は、次のとおり事業を実施してまいりました。

## 基本目標 1 住民が共に支えあう活動を推進します

### ○誰もが地域福祉活動に参加でき、地域に根ざした活動が続くように支援します

#### 社会福祉協議会支部の支援

##### (1) 組織の強化

支部活動の充実強化を図るため支部運営助成金を交付した。

27支部 2,101,700円

##### (2) 支部長会議

支部活動推進方法や助成事業の説明、社協会員会費の協力依頼を行った。

令和元年5月24日

##### (3) 地域福祉懇談会

第4次地域福祉活動計画策定にあたり、支部役員や民生委員・自治区長等に地域の抱える課題とそれを解決するアイデアについて話し合いを行った。

令和元年10月15日 菅原・大花羽・三妻・五箇・大生地区

10月16日 石下・豊田・玉地区

10月17日 岡田・飯沼地区

10月23日 豊岡・坂手・内守谷・菅生地区

10月24日 旧水海道町内

##### (4) 支部研修会

地域福祉活動に関する講話と活動発表を通して、地域課題の共有と支部活動の活性化を図った。

令和2年2月21日 参加人数31人

### ○ふれあい・助け合いの活動をすすめます

#### 在宅福祉サービスせいむ

##### (1) 事業概要

家事や身の回りのお世話、子育てのお手伝いなど、日常で「こんな援助があれば助かる（利用会員）」と「誰かのお役に立ちたい（協力会員）」を結ぶ、会員制のたすけあい活動を実施した。

会員数 協力会員 37人

利用会員 122人

利用回数 1,146回

利用時間数 1746.5時間

##### (2) 協力会員養成

協力会員登録説明会

令和元年6月18日

9月17日

12月3日

令和2年2月18日

(3) 在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会

総会

令和元年6月3日

ささえあいのあるまちづくり講演会

令和2年2月4日

**お食事会**

地域ボランティアの協力で、70歳以上のひとり暮らしの方などを対象にした食事会を11地区12会場で毎月1回開催した。

延参加人数 1,586人 延実施回数 106回(市内12会場)

地区	開催日	場所	ボランティア
水海道	第2木曜日	水海道公民館・橋本町民会館	ボナペティ・ひまわり
豊岡	第2金曜日	豊岡公民館	なごみ
菅原・大花羽	第3土曜日	菅原公民館	かんな
三妻	第3水曜日	三妻公民館	みつま
大生・五箇	第3火曜日	大生公民館	さくら会
坂手	第3木曜日	坂手公民館	やまゆり
内守谷	第3土曜日	内守谷公民館	陽だまり
菅生	第1木曜日	菅生公民館	しらとり会
石下	第3火曜日	石下総合福祉センター	コスモス
岡田	第2水曜日	篠山農村集落センター	つくし
玉	第3金曜日	玉文化センター	まんまる玉

※8月を除く毎月開催 三妻地区は9月、1月休み 坂手地区は11月休み  
3月は新型コロナウイルス感染症予防のため中止

**ふれあい・いきいきサロン活動支援事業**

地域の中の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり、元気づくり活動を推進するために、立ち上げや運営に必要な資金の一部を助成し、地域の交流の場づくりを実施した。また、サロン運営団体に対し、情報交換・交流を目的とした「ふれあい・いきいきサロン活動団体交流会」を開催した。

助成団体 29団体

交流会 令和2年3月26日(※新型コロナウイルス感染症予防のため中止)

## ○自分のまちを、自分たちで支える活動を充実させていきます

### 赤い羽根共同募金運動への協力

茨城県共同募金会常総市共同募金委員会事務局として、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金運動を実施した。

令和元年度共同募金総額 12,353,868円

#### 運営委員会

第1回 令和元年9月25日 運営委員の選任、平成30年度事業報告、決算報告

第2回 令和2年3月27日 (書面開催) 令和元年度補正予算、令和2年度事業計画、収入支出予算、運営委員及び監事の選任

### 歳末援護事業

#### 歳末たすけあい見舞金の支給

市民からの善意の募金を、民生児童委員を通じて見舞金として支給した。

見舞金支給件数 125世帯

支給合計額 1,520,000円

## ○地域の情報を集め、分かりやすく情報を発信し、福祉啓発を進めます

### 広報紙「ふくしJOSO」発行

地域の福祉情報や社協からのお知らせなどを掲載した広報紙を作成し、市内全世帯に配布した。

年4回発行(6月、9月、12月、3月)

### ホームページ運営

ホームページを運営し、最新の情報発信に努めた。

## 基本目標 2 地域で元気に暮らす応援をします

### ○住み慣れた地域で、いきいきと生活できるよう支援します

#### 高齢者スポーツ大会

ペタンク・輪投げ大会

競技：ペタンク、輪投げ

開催日：令和元年6月6日

開催場所：きぬ総合公園内「きぬサブグラウンド」

参加人数：185人

第24回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会参加

競技・参加人数：ペタンク4人、輪投げ5人、グランドゴルフ6人

開催日：令和元年10月23日

開催場所：那珂総合公園

#### 高齢者訪問

高齢者（88歳到達者330人）宅を訪問し、記念品を贈り長寿をお祝いました。

また、百歳到達者23人、最高齢者2人を訪問し、祝い金を贈呈した。

#### 常総市シルバークラブ連絡協議会事務局

(1) 常総市シルバークラブ連絡協議会の育成

高齢者の中核組織であるシルバークラブ活動の充実強化に努めた。

登録数 49シルバークラブ

(2) 委員会活動の育成、援助

寿学級運営委員会、健康推進委員会

(3) 趣味・教養活動の推進

(単位：人)

講座・教室名	開催時期	開催場所	参加人数
高齢者新春芸能大会	令和元年1月31日	地域交流センター	283
わくわく美術展 (作品受付窓口として対応)	新型コロナウイルス 感染予防対策により 中止	県民文化センター	-

#### 介護保険事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
訪問介護事業	930	899

介護予防事業	279	246
居宅介護支援事業 ケアプラン作成、管理 ケアマネージャー在宅訪問回数 要介護認定訪問調査実施件数	277件 700回 31件	

### 障害福祉サービス事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
居宅介護事業	857	783
同行援護	36	39
重度訪問介護	1	5

### その他（公的サービスの提供）

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
障害者移動支援事業（地域支援事業）	2	3
高齢者総合相談窓口	15	4

## ○個人を尊重し、地域で生活するための支援をします

### 常総市心身障害者福祉センター管理運営

障がいのある方に軽作業を通じ生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識・能力の向上を図った。

開設日 241日 利用登録人数 26名

#### (1) 環境の整備

茨城県の補助事業を受け作業机や作業用具等の備品を整備し、効率的かつ作業しやすい環境の構築を図った。

#### (2) 就労継続支援B型事業

工賃の取組み

- ・ 部品の袋詰めや箱折り、ハンガーの組み立て、カーテンレール部品組み立て、防災ラジオの箱折りや部材入れ。
- ・ リサイクル（空き缶、ペットボトル、古紙等）回収。
- ・ 自主製品として「EMぼかし」「手芸品」の販売やオリジナルTシャツ、バックの受注プリント販売、野菜の生産販売。
- ・ 新規事業としてオリジナルマグカップ、オリジナル缶バッチの製作販売。

平均工賃（1人月額）13,278円

就労への取組み

- ・ 一般企業と連携し施設外就労を行ない、利用者の就労への意欲を高めた。
- ・ 一般企業への就労体験の実施。

(単位：回・人)

種 別		実施回数	延利用人数
作業訓練		244	5,174
生活活動支援		9	144
機能回復訓練	言語訓練	7	31
	リハビリテーション	12	42
給食サービス			4,737

(3) 広報、PR活動

- ・「ふくしJOSO」で事業所紹介の掲載。
- ・イオンタウン守谷会場の「買ってネットバザール」やふくし祭り、障害者の作品展へ出展し、福祉センター製作品の販売、PR。

(4) 関係団体の育成

障がい者団体の活動支援（事務局）を行った。

- ・身体障がい者福祉協議会（総会、役員会、移動研修会）
- ・手をつなぐ育成会（総会、役員会、ふれあい研修）
- ・聴覚障害者の会（総会）

常総市児童デイサービスセンター管理運営

発達に心配のある子が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応できるよう心身の状態や環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

また、特別支援学校及び特別支援学級に通う中学生、高校生などを対象に放課後や長期休暇時に個別指導や就労支援事業所への実習体験等を行った。ほか各機関との連携を強化し、利用者に対し統一的な支援を行った。

(1) 児童発達支援・放課後等デイサービス

開設日 240日

① 利用者の登録状況 (単位：人)

	人数
未就学児(0歳～6歳)	91
就学児(7歳～18歳)	49
合 計	140

② 提供サービス別利用状況

(単位：回、人)

療 育 プログラム名	合 計	
	実施回数	利用人数
個別指導	1,403	1,403
言語指導	80	326



ポーター 集団指導	午前グループ	47	318
	午後グループ	26	145
理学療法		12	44
作業療法		12	50
ポーター発達相談		15	48
年長児小集団		24	121
宿題サポート		37	214
長期休暇時特別プログラム		1	7
実習体験		3	14
合 計		1,660	2,690

### ③月別実績人数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
148	176	206	239	217	237	241	244	245	241	246	250	2,690

## (2) 連携事業

保健センター、教育委員会、保育所、幼稚園、小中学校、特別支援学校、医療機関など各関係機関と連携を図った。

(単位：回)

連携先 (内容)	回数
保育所、幼稚園、学校 (訪問、見学会)	16
教育委員会、保護者 (就学説明会、保護者交流会)	26

### その他

保健センター 5歳児健康診断補助・発達相談  
 教育委員会教育支援委員会  
 事業所連絡会

## 障がい者相談支援センター運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人やその家族の相談に応じ、サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成及び情報提供やサービスの調整を行った。

利用者数は、転出や受給者証の終了などに伴う減少よりも新規契約者の方が多く、昨年より26人増加する。また新規においては、依頼を全て受け入れることはできなかった。

利用契約数 令和2年3月31日現在

特定相談支援 41人 (うち令和元年度新規4名)

障害児相談支援 164人 (うち令和元年度新規41名)

(1) 基本的な相談支援（契約者以外の相談）

面接相談： 0件

電話相談： 14件

各事業所からの対応についての相談が数件あった。

(2) サービス等利用計画・障害児支援利用計画の月別作成数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	8	6	4	1	7	7	4	8	4	1	1	4	55
障害児相談支援	11	20	9	15	15	15	12	14	10	17	16	14	168

※途中で計画が変更になる場合は一人に対して複数回作成する。

(3) モニタリング(利用計画が適切かどうかの見直し)の月別作成 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	0	4	2	2	4	4	3	2	1	6	6	6	40
障害児相談支援	22	10	16	15	17	16	27	24	21	21	25	29	243

※請求できるモニタリングのみ、計画前のモニタリングは含まず。

(4) その他

- ・ 計画相談支援事業所連絡協議会へ出席 (7/19、10/11、2/18)
- ・ 計画相談支援事業所連絡協議会として、市内の他の相談支援の事業所と合同でふくし祭に参加 (10/20)
- ・ 虐待に関する訪問 2件 (市役所 こども課 児童相談員と同行)

「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、利用希望の視覚障がい者（12世帯）の方に録音ディスクを作成し、下記の市関係情報を提供した。

市広報（12回）、市お知らせ版（12回）

発行本数合計267本

### 三坂児童館管理運営

#### 地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

(令和2年3月3日から3月31日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)

開設日数 220日 延利用人数 3,404人

- ・おもちゃの広場(毎週火、木、金曜日)
- ・子育てサロン(幼児クラブ、ニコニコ広場)
- ・高齢者サロン(手芸教室、シルバーリハビリ体操教室)
- ・手作りおもちゃの会「ぬい\*ぬい」(毎月第1・第3木曜日)
- ・エコ活動(エコ工作教室、ペットボトルキャップ回収)
- ・リサイクル☆くるブース(子供服・用品リサイクル事業)
- ・小学生対象料理教室、工作教室、お楽しみ会を開催
- ・児童の居場所づくり月替わりプログラムを実施(毎月クラフト、なんでも選手権)
- ・地域のボランティアへ協力を呼びかけ(読み聞かせ、行事等講師)
- ・相談業務(子育てに関する相談)相談件数36件、定例相談日開設(毎月第2水曜日)
- ・機関紙「スマイル通信」発行 月1回
- ・どんぐりマーケットを開催(11月～12月、どんぐり工場は8月～12月)

### 水海道児童センター管理運営

#### 地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

(令和2年3月3日から3月31日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)

開設日数 220日 延利用人数 11,240人

- ・おもちゃの広場(毎週月・水・金、第2・4土曜日)  
延べ利用者数：大人1,636人、幼児2,099人
- ・子育てサロン(幼児教室アイアイ、ぴ〜ちっち、ぴ〜ちサロン)
- ・シルバーリハビリ体操(月2回)
- ・地域のボランティアへ協力を呼び掛け(読み聞かせ、行事等講師)
- ・いいもの★み〜つけ(子供服・用品リサイクル事業)(毎週月・水・金、第2・4土曜日)延べ利用者数 1,427人
- ・小学生対象行事 工作教室、運動遊び、おやつ作り、子供ボランティア(毎月児童公園又はセンター内清掃)などを開催
- ・相談業務(子育てに関する相談)相談件数104件、定例相談日開設(毎月第4木曜日)
- ・機関紙「いちにのさあ〜ん」発行 年6回
- ・こども版発行 年9回

### 交通遺児入学祝金支給事業

交通遺児のための指定預託金を、入学祝金として贈呈した。

対象者2人 支給額60,000円

## 基本目標3 自分らしい生活を支援します

### ○自立した生活を支援します

#### 日常生活自立支援事業

##### (1) 事業概要

認知症高齢者や知的または精神的に障がいのある方など、判断能力が不十分で、かつ親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行い、在宅での日常生活を支援した。

生活支援員 12人  
相談件数 3,550件  
令和元年度新規契約件数 4件  
令和2年3月末の契約件数 53件

##### (2) 研修等

- ・成年後見研修会（基礎編） 令和元年 8月30日
- ・家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会 9月19日
- ・相続における基本的知識と法改正講座 10月18日
- ・県社協生活支援員研修会 12月 2日
- ・成年後見制度に係る地域別市町村連絡会 令和2年 2月 6日
- ・日常生活自立支援専門員会議 2月17日
- ・成年後見研修会（応用編） 2月20日

#### ほほえみネットワーク事業

見守りが必要な方とその方を支える住民同士のつながりづくりを支援するため、ネットワーク表を作成し、管理・更新を行った。また、台風19号が発生した際は、利用者の被害の状況や安否確認を実施した。

利用登録件数 33件世帯

#### 緊急食糧等提供事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯へ食料等の生活に必要な現物を提供することにより、世帯の自立を促し、社会の一員として円滑な社会生活が送れるよう支援した。

支援件数 55件（主な提供物資…缶詰、米、レトルト食品等）

##### ※提供物資について

令和元年7月から株式会社カスミと協定を結び、市内の店舗から月2回食糧物資の提供をいただいている。（米142.8kg、その他79.7kg）

また、社協（石下事務所）にフードバンク茨城の「きずなBOX」を設置し、食料品の寄付を受付している。

### 家計改善支援事業

常総市の生活困窮者自立相談支援事業と連携しながら、家計状況の課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付の斡旋等を行い、早期の生活再生を支援した。

新規相談件数	24件	※うち申込件数	4件
継続相談件数	455件		
相談取扱件数	479件		

### 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者のいる世帯、介護を必要とする高齢者のいる世帯の生活向上のため貸付、世帯更生指導を行った。

貸付件数	2件
貸付金額	447,333円
償還金額	861,423円
累計（令和2年3月31日現在）	
貸付中件数	39件
貸付残高	13,079,732円

### 小口貸付事業

低所得者を対象に短期無利子の貸付（限度額5万円）を行った。

貸付件数	1件
貸付金額	25,000円
償還金額	58,000円
累計（令和2年3月31日現在）	
貸付中件数	5件
貸付残高	230,000円

### 予約型乗合交通「ふれあい号」

- (1) 運行開始日 平成21年10月26日
- (2) 運行区域 市内全域（車両6台で運行）
- (3) 利用対象者 常総市内に居住する方
- (4) 運行時間 午前8時から午後5時（1時間毎に運行）
- (5) 利用料 一人1回250円（利用券使用）

(6) 予約センター オペレーター7人が2交代制（午前、午後）で受付、配車

(7) 利用状況

(単位：日、人)

月	登録人数 (累計)	利用人数	年代別			運行日数	1日平均 利用人数
			0～29	30～59	60～		
4月	8,086	1,687	5	87	1,595	20	84
5月	8,110	1,545	13	61	1,471	19	81
6月	8,164	1,748	28	83	1,637	20	87
7月	8,217	1,843	10	63	1,770	22	83
8月	8,239	1,580	9	76	1,495	17	92
9月	8,307	1,658	10	80	1,568	19	87
10月	8,318	1,883	15	64	1,804	21	89
11月	8,347	1,796	24	90	1,682	20	89
12月	8,368	1,781	26	85	1,670	20	89
1月	8,406	1,565	21	78	1,466	19	82
2月	8,431	1,545	11	86	1,448	18	85
3月	8,465	1,444	9	92	1,343	21	68
計	8,465	20,075	181	945	18,949	236	85

### 火事見舞い

住宅火災にあわれた方へ見舞金を支給した。

全焼 0件

半焼 3件 15,000円

### 福祉機器の貸出

車いすを一時的に必要としている方へ無料で貸し出し、外出や介護のサポートを行った。

貸出件数 74件

○一人ひとりの相談を受け止める、相談支援体制を充実させていきます

### 心配ごと相談事業

(1) 心配ごと相談 随時職員が対応

(2) 法律相談 毎月第4火曜日 午後1時～午後4時

相談件数 26件

## 基本目標 4 人や活動がつながる応援をします

### ○ボランティア市民活動を支援します

#### ボランティア・市民活動センター運営

(1) ボランティア相談、紹介、登録

相談件数 21件

登録人数 69団体、11個人

(2) 情報発信

ホームページで登録団体、イベント、お知らせなど最新情報を提供  
センターだより「DO-MO」発行（偶数月10日発行）

(3) その他の支援

ボランティア室貸出 194回

ボランティア活動に対する保険加入案内

保険加入者 1,189人

行事用保険加入件数 95件

各種助成金情報の案内

### ○ボランティア市民活動団体の、ネットワークづくりを進めます

#### 常総ボランティア連絡協議会事務局

常総ボランティア連絡協議会支援（登録24サークル 会員539人）

登録ボランティアのネットワークづくり、研修会の開催、自主運営の支援を行った。

いきいき茨城ゆめ国体の開催にあたり、「国体おもてなしふるまい運動」協力

会場 水海道総合体育館

協力者数 46名

ふるまい品 すいとん、かき氷、手打ちそば

情報発信 会報「たんぽぽ」年2回発行

### ○地域を支える福祉人材の育成と、福祉教育を進めます

#### ボランティア市民活動団体交流事業

ふくし祭り

開催日 令和元年10月20日

開催場所 常総市役所本庁舎構内駐車場

参加団体 出展28団体、ステージ発表8団体  
(ボランティア団体、福祉施設など)

来場者数 約1,700名



## ボランティア啓発・育成のための講座開催

### (1) 講習会等の開催

(単位：人)

講座名	実施日又は期間	開催場所	参加者
朗読ボランティアフォローアップ講座	7月2日、16日（全2回）	石下総合福祉センター	延10
やさしい手話講習会	9月19日～11月21日 毎週木曜日（全10回）	社協水海道事務所	延65
福祉出前講座	依頼に応じて7回	別表参照	310

### (別表) 福祉出前講座開催実績

No.	実施日	依頼先	場 所	受講者		内 容	講師
				対象	人数		
1	6月20日	大花羽小学校	校内	5年生	14	福祉講話、地域福祉実践者との対話	6
2	10月9日	大花羽小学校	校内	5年生	14	ゴールボール	1
3	10月29日	常総市役所	本庁舎	市職員	23	目かくし歩行体験、講話	3
4	11月12日	水海道小学校	校内	6年生	90	点字体験、手話体験	13
5	11月26日	絹西小学校	校内	5年生	82	点字体験、手話体験	13
6	2月5日	飯沼小学校	校内	3年生	42	講話、目かくし歩行体験、車いす体験、手話体験	12
7	2月18日	豊岡小学校	校内	5年生	45	点字体験、手話体験	11
合計					310		59

## ボランティア・市民活動団体支援

市内各種団体などと交流事業、連携・協働事業を行った。

(単位：人)

事業名	連携・協働団体	実施日又は期間	参加人数
お食事会ボランティア交流会	お食事会ボランティア12団体	8月28日	32
お食事会	ボランティアサークル12団体	通年	延1,839
声の広報発行	朗読ボランティア	通年	延204

## 理事会・評議員会の充実

### (1) 理事会

第1回 令和元年5月27日

顕彰該当者報告、寄付金受領報告、平成30年度事業報告可決、平成30年度一般会計決算可決、介護保険事業所の廃止可決、社会福祉法人常総市社会福祉協議会会員規程の一部改正可決、理事及び監事の推薦可決、評議員選任・解任委員会委員の選任可決、評議員選任・解任委員会の招集可決、評議員の推薦可決、評議員会の開催可決

第2回 令和元年6月25日

評議員選任・解任委員会報告、会長及び副会長の選任可決

第3回 令和元年12月4日

理事の推薦可決、評議員会の開催可決

第4回 令和元年12月20日

副会長の選任可決

第5回 令和2年3月16日

顕彰該当者報告、令和元年度一般会計収入支出補正予算可決、介護保険事業基金の廃止可決、交通遺児入学祝金の廃止可決、経理規程の一部改正可決、インターネットバンキング利用規程の制定可決、福祉専門職員の雇用に関する規程の一部改正可決、嘱託職員の給与等に関する規程の一部改正可決、臨時職員及びパート職員の雇用に関する規程の一部改正可決、常総市中心身障害者福祉センター及び常総市児童デイサービスセンター勤務職員の手当等に関する規程の制定可決、第4次常総市地域福祉活動計画の策定可決、常総市基幹相談支援センターの開設可決、定款の一部改正可決、事務局規程の一部改正可決、令和2年度事業計画可決、令和2年度一般会計収入支出予算可決、評議員会の開催可決

### (2) 評議員会

第1回 令和元年6月20日

顕彰該当者報告、寄付金受領報告、評議員選任・解任委員会報告、平成30年度事業報告可決、平成30年度一般会計決算可決、介護保険事業所の廃止可決、理事及び監事の選任可決

第2回 令和元年12月11日

理事の選任可決

第3回 令和2年3月24日

顕彰該当者報告、令和元年度一般会計収入支出補正予算可決、介護保険事業基金の廃止可決、交通遺児入学祝金基金の廃止可決、第4次常総市地域福祉活動計画の策定可決、常総市基幹相談支援センターの開設可決、定款の一部改正可決、令和2年度事業計画可決、令和2年度一般会計収入支出予算可決

### (3) 評議員選任・解任委員会

第1回 令和元年6月3日 委員会趣旨説明、委員長選任、評議員選任可決

## 行政機関との連携

民生・児童委員協議会定例会に必要な応じて職員が出席し、社協事業や事業所の説明を実施した。

## 適切な経理事務遂行

### 監事会

第1回	令和元年	5月22日	平成30年度事業、一般会計監査
第2回	令和元年	11月14日	令和元年度会計中間監査

## 発展目標2 安定した財源確保に努めます

### 社協会員会費の理解促進

一般会員会費 全世帯加入を目標に会員募集を行った。

加入数 14,399世帯（特別会員数2,835世帯、普通会员数11,564世帯）

会費金額 8,544,400円

### 法人特別会員会費

加入数 49社

会費金額 445,000円

### 共同募金運動の充実

#### 赤い羽根地域づくり応援助成事業

市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいつくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、助成事業を実施した。

助成交付団体 53団体

助成金額 2,790,000円